東北財務局における地域連携の取組（令和８事務年度方針）

ⅰ.基本目標

地域の声を聴き、所掌業務に付加価値をつけ、組織全体として地域連携に取り組み、
東北地域や国民全体の利益に貢献する

ⅱ.中期的な取組の方向性・戦略

1.地域主体との深い関係性を構築

2. 職員の意識醸成、人材育成

3.各部署との円滑な情報共有・緊密な連携

ⅲ.主な取組

1．自然災害発生時における迅速な対応

地震や豪雨等の自然災害の発生に際して、財政、金融、国有財産等の幅広い業務を通じ、被災地方公共団体や被災者への対応を迅速に行っていく

（国有財産の提供、災害査定立会、財政融資資金の貸付、金融上の措置、自然災害ガイドラインの周知　等）

2．将来世代や地域を担う方へのアプローチ

地域の課題について、将来世代等に主体的な問題意識を持ってもらい、その課題解決への意識醸成を図る

（財政教育・金融経済教育講座、地元大学との連携、セミナー開催や財政研修会　等）

3．地域の関係者との連携深化

地域の課題解決のため、地方公共団体のほか、地域金融機関、政府関係金融機関、経済団体、教育機関、地方支分部局等と連携深化を図る

（地域の経済情勢等に関する情報共有、個別国有財産・庁舎宿舎の活用、地域金融機関や地元企業への情報提供、地域課題の解決等に関する情報共有・つなぎ役　等 ）